

美杉台の丘より

飯能市立美杉台中学校

令和元年12月2日(月)

文責 齊藤 国明

【学校教育目標】「笑顔 挨拶 学び合い」～活躍し続ける美中生～(鍛える 高め合う 挑戦する)

外相整って、内相自ずから熟す

朝晩がめっきり冷え込んできました。秋も一段と深まり、街路樹の紅葉が美しく色づいています。教室の窓から見えるバス通りの樹々や遠くの山々の景色は、まるで絵画のようです。隣の家の木々や、遠くの山の景色などを自分の庭に見立てて楽しむことを「借景(しゃっけい)」といいます。(日本には沢山の借景庭園がありますので、訪ねてみるのも良いでしょう。)美しい自然に囲まれた美杉台中学校の豊かな学習環境、恵まれていることを感じます。



美杉台中学校に向かうバス通り

先週、校長面接が始まりました。これまで15名の3年生と面接をしました。ある男子生徒が面接室に入室すると、両手を添えて扉を静かに閉める姿に目を惹かれました。そのことを本人に尋ねると「できるだけ丁寧に、音を立てないよう心掛けています。」という答えが返ってきました。見事な心遣いだな、と思いました。一人15分弱の面接なのですが、一つ一つの仕草や一言一言から、一人一人の考え方や、生き様に触れることができ、私自身にとっても実に有意義な時間となっています。

「彩の国の道徳」の中に『父の一言』という話が載っています。工芸の職人である父親が、うっかりミスが多くテストの点数が思うように取れない中2の子ども(主人公)に向かって、次のように話します。「おまえはいくら言っても靴をそろえることができない。だからテストでも思うようにできないんだ。」それに対して子どもは「そんなこと、関係あるわけじゃないか。靴そろえなんかができたって、テストで点は取れないよ」と反発します。「おまえ、今『靴そろえなんか』と言ったな。でもおまえはその『なんか』すら、きちんとできないじゃないか。偉そうなことはできるようになってから言え。」この言葉に主人公は「はっ」とします。テニスの試合に負けた時、同じようなことを顧問の先生からも言われたばかりだったからです。何事にも詰めの甘い自分に気付く、その後は靴を揃えることを心掛けるようになり、大人になった今でも父の一言(生き方)が心に刻まれているという話です。主人公が大人になった今でも、76歳になる職人氣質の父親の仕事場には『外相整って、内相自ずから熟す』という言葉が貼られています。『外相整って、内相自ずから熟す』とは、『外相』即ち姿かたちを整えることによって、『内相』即ち人間の中身も自然と充実してくるという意味です。

『外相』とは何か・・・私は先ず「時を守り、場を清め、礼を正す」ことだと考えています。今、学校生活の中で如何でしょうか。(中略)あらためて自身を見つめ直す機会としてほしいと思っています。(11月19日、講話朝会より)

美杉台中学校ホームページ

<http://hanno.ed.jp/msgjh/>

学校の風景や日々の出来事、学校だより、各月の学校行事等を上記ホームページで配信しています。是非ご覧ください。



◆2日(土)ー3日(日)、関東中学生新人ホッケー選手権大会が阿須ホッケー場で行われ、男女ともに決勝トーナメント進出を果たしました。女子は3位決定戦で惜しくも敗れましたが、男女ともに次の大会に期待の膨らむ試合内容でした。



◆5日(火)、卓球県大会団体戦が行われました。1回戦で惜しくも敗れたものの、2時間に及ぶ大接戦でした。◆6日(水)ソフトテニス個人戦に小野・山岸ペアが出場しました。9日(土)の団体戦では2回戦勝利。3回戦は第1シード校(杉戸中)と対戦、惜しくも敗れました。



◆6日(水)、仲よし音楽会が市民会館・大ホールで行われ、本校からは3ーB、2ーCが演奏を披露してきました。とても素敵な演奏でした。市内各中学校の代表が一堂に会し、お互いの演奏を聴き合う、豊かな時間を共有する素晴らしい音楽会となりました。



◆7日(木)、秋晴れの絶好のコンディションの下「あさひ山コース」2.4kmのロードレース大会を行いました。懸命に走る姿、輝いていました。ご来校くださった保護者の皆様からも惜しめない声援をいただきました。運営にご尽力いただいたPTA役員の皆様に心より感謝申し上げます。

第20代 生徒会本部役員	
会 長	西島 遼平くん
副会長	小野 絢葉さん
会 計	田中 麻央さん
書 記	加藤 夢菜さん



◆11日(日)、美杉台フェスタが行われ、吹奏楽部、着ぐるみボランティアの生徒たちがフェスタを盛り上げてくれました。PTAの皆様には制服リサイクル販売で大変お世話になりました。◆13日(水)、吹奏楽アンサンブルコンテスト。木管3重奏が「金賞」を、管楽4重奏が「銀賞」を受賞しました。



◆14日(木)、令和元年度県民の日記念作文コンクールで最優秀賞に輝いた本校1年生の岩沢綾乃さんが、受賞者を代表して県知事から表彰を受け、その作文を披露しました。2年生の野田唯人くんも入賞しました。◆17日(日)には飯能市市民会館小ホールで「飯能市少年の主張大会」が行われ、市内中学生の代表7名の中に選ばれた3年生・佐藤寧々花さんが「小さな一歩」という演題でスピーチを行い、優秀賞を受賞しました。◆税の作文コンクールでは3年生・松本拓磨くんが「税金の恩恵」と題した作文で関東信越税理士会埼玉県支部連合会会長賞を受賞しました。



◆25日(月)ー26日(火)、期末テストが行われました。朝は保護者・先生方に見守っていただいていた登校です。教科書を手に登校する姿もありました。芸能界の結婚ラッシュの報道を話題に盛り上がりながら登校する男子生徒の姿もありました。◆26日(火)の午後には「薬物乱用防止教室」を行いました。「一度でも手を染めたらアウト」という講師の先生からのメッセージを心に刻みました。



◆あさひ学級では学校ファームに5月に植えたサツマイモの収穫をし、25日(月)にそのサツマイモを使った調理実習を行いました。

◆また29日(金)はサツマイモの販売会も行いました。広告チラシやホワイトボードで効果的に宣伝し、大盛況のうちに完売となりました。



12月の主な行事

3火	1年社会体験(～5木)	20金	学期末短縮(～23月)
5木	3年三者面談(～10火)	〃	給食最終日
10火	学年朝会	24火	終業式
12木	専門委員会、三送会実行委員会	25水	冬季休業日(～1/7火)
13金	2年夢を語る会、1,2年保護者会		